

としょだより

りゅうおうひがししょうがっこうとしよつ ねん がつごう
竜王東小学校図書室・令和4年12月号

さむさがきびしくなり、こたつのかつやくする季節になりました。
あなたにとって、こたつの相棒はなんですか？
ミカン？ アイスクリーム？ 今年はワールドカップが始まったので
テレビという人も多いのではないかと、...。
でもやはり、ここは <読書> ですよ！
冬休みにたくさんの本と出会い、頭の中にたっぷり栄養をいれて
ください。いつか必ず、大きな知識の花がさきますよ。

冬休み前貸し出し

12月12日(月)～21日(水) 図書の時間

5冊貸し出しになります。

冬休み中の開館はありません。いつもより長めの

本にチャレンジしましょう！



蔵書点検をします



12月22日(木)より冬休み期間を
利用して蔵書点検を行います。

蔵書点検とは図書室の本について、コンピュータと
司書の手により、その名の通り1冊1冊点検する作業の
ことです。行方不明本の搜索、こわれた本の修理、
ボロボロになったり内容が古くなった本の廃棄。

廃棄とは本を捨てることです。図書室は情報を発信する
場所でもあるため、蔵書の入れ替えは必要不可欠です。

図書室の商品「本」が、古いものばかりだったら
ガッカリでしょ。図書室もスーパーと同じで、鮮度を売りに
しています。

POPをかいてみよう！

POPは、お店の人にかわってお客さんに商品の良いところを
伝え、「これを買いたい」と思わせる小さな広告です。図書室は
本が商品なので、「この本を読んでみたい！」と手に取って
もらうことが大事になります。いま図書室では、2021年に
発売された絵本の中で、日本絵本賞最終候補に選ばれた30冊の
「POPをかいてみよう！」キャンペーンを行っています。
あなたのウマヘタでドハデなPOPをまっています。





あたらしい本がはいりました



- ・『日本のことばずかん いろ』 神永暁 講談社
- ・『宇宙食になったサバ缶』 小坂康之 小学館
- ・『オオムラサキと里山の一年』 筒井学 小学館
- ・『かみなり』 妹尾堅一郎 ポプラ社
- ・『ぼくのねこ』 鈴木のりたけ PHP研究所
- ・『なんでも釣り上げてみる本』 成美堂出版
- ・『おひさまやのハンカチ』 茂市久美子 講談社
- ・『命を救う心を救う』 ふじもとみさと 佼成出版社
- ・『しゅくだいドッジボール』 福田岩緒 PHP研究所
- ・『かずもう』 もとしたいづみ 講談社
- ・『救助犬の弟子』 堀直子 新日本出版社
- ・『クジラの進化』 水口博也 講談社
- ・『へんしん』 桃山鈴子 福音館書店
- ・『吸血鬼ドラキュラ』 三田村信行 ポプラ社
- ・『父さんのゾウ』 ピーター・カーナバス 文研出版
- ・『小説魔入間した！入間くん』① 原修 ポプラ社
- ・『ヨゾラ物語ファイル』 藤真知子 ポプラ社
- ・『ワニのガルド』 おーなり由子 偕成社
- ・『ぼくたちの緑の星』 小手鞠るい 童心社
- ・『さかなくん』 しおたにまみこ 偕成社
- ・『火の山にすむゴリラ』 前川貴行 新日本出版社
- ・『ゆきちゃんは、ぼくのともだち！』 武田美穂 童心社
- ・『た』 田島征三 佼成出版社
- ・『あげる』 はらぺこめがね 佼成出版社



- ・『親子で作れる！摩訶不思議なサイエンススイーツ』 太田さちか 宝島社
- ・『しんばいなことがありすぎます！』 工藤純子 金の星社
- ・『恐竜トリケラトプスとウミトカゲ』 黒川みつひろ 小峰書店
- ・『かわいい子ランキング』 ブリジット・ヤング ほるぷ出版
- ・『メアリー・スミス』 アンドレア・ユーレン 光村教育図書
- ・『魔女だったかもしれないわたし』 エル・マクニコル PHP研究所
- ・『ラスト・チェリー・ブLOSSAM』 キャサリン・バーキンショー ほるぷ出版
- ・『わたしがいじわるオオカミになった日』
アメリ・ジャヴォー パイインターナショナル
- ・『わんぱくだんのバスごっこ』 ゆきのゆみこ ひさかたチャイルド
- ・『空を飛ぶミジンコのなぞ』 星輝行 少年写真新聞社
- ・『日本サンショウウオ探検記』 関慎太郎 少年写真新聞社
- ・『カッコーはくしのだいぼうけん』 かこさとし 復刊ドットコム
- ・『ひみつのさくせん』 ニコロ・カロツィ 化学同人

